

「防衛医科大学校在籍中の学生を対象とした新型コロナウイルスワクチン（ファイザー/ビオンテック）の副反応調査」に関する研究

1. 研究の対象

当校在籍者(全 945 名)のうち、新型コロナウイルスワクチンを接種し、アンケートに回答した全学生を対象とします。

2. 研究目的・方法・期間

現在、日本国内で新型コロナウイルスワクチン接種がすすめられています。医療従事者や高齢者への接種もすすみ、今後は若年層への接種が行われる予定です。若い人の中には副反応への懸念から接種をためらっている人もいます。これは特に若い人(社会的に活発な大学生世代を想定)に対して接種したときの副反応が十分にわかっていないことが一つの要因かと思えます。

防衛医科大学校では医学生、看護学生へのワクチン接種を全国に先駆けて実施しており、皆さんの世代の副反応の情報は、今後、これから接種を行う同世代の人にとって大きな参考となるはずです。そこで、防衛医科大学校として、本学学生のワクチン接種者を対象に、ワクチン接種後の副反応についてアンケートを実施いたしましたが、この内容を匿名化して解析し、広く情報を発信することを目的としています。年齢、性別、既往歴/基礎疾患についてはその頻度、副反応の有無やその種類についても頻度を解析します。その後、副反応の有無と休務の必要性についてはさらに詳細な解析を実施し、関連する因子を特定します。

研究期間は学校長承認後から 2022 年 3 月 31 日までとします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

アンケートでは年齢、性別、基礎疾患、およびワクチン接種後の副反応の有無、その種類と最強度、対応、休務の有無について調査を行っており、その結果を匿名化します。得られた個人情報、防衛医科大学校の個人情報管理者の指導のもとで、本研究に携わらない医療安全・感染対策部 高見澤一穂が個人情報を厳重に管理し、公的な公表に際しては匿名化を行い個人が決して特定されないように留意する。

4. 研究に用いる試料・情報の管理についての責任者

得られた個人情報は、防衛医科大学校の個人情報管理者の指導のもとで、本研究に携わらない医療安全・感染対策部 高見澤一穂が個人情報を厳重に管理し、公的な公表に際しては匿名化を行い個人が決して特定されないように留意します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありませんが、既に発表・公表した内容については変更ができない場合もありますのでご了承ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：埼玉県所沢市 3-2 防衛医科大学校病院

電話：04-2995-1511

所属・氏名：医療安全・感染対策部 藤倉雄二（研究責任者）